

鉛製給水管に関するアンケート調査結果

厚生労働省健康局水道課作成

本調査結果は、平成 19 年 8 月 20 日付各都道府県水道行政担当部(局)あて「鉛製給水管に関するアンケート調査(依頼)」による、アンケート調査結果を集計したものである。

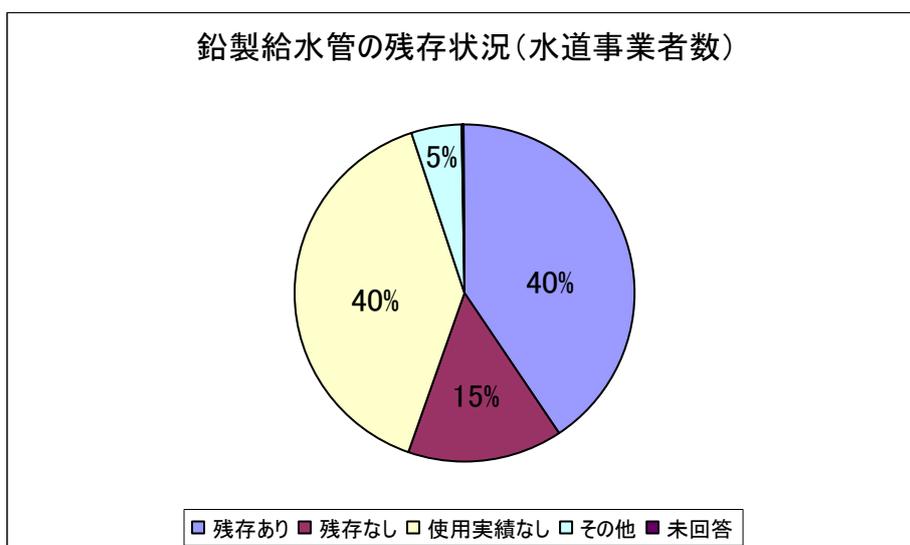
本調査は、平成 18 年度末時点の鉛製給水管の残存状況と鉛製給水管に対する取り組み状況について、都道府県を通じて 1,508 水道事業者から回答を得た。

なお、アンケートの回答の中には、複数回答のものや無回答であったものが含まれているため、全体数と合致していない部分がある。

1 鉛製給水管の残存状況（水道事業者数）

鉛製給水管が残存している可能性のある水道事業者（以下、「残存事業者」という。）は、「その他」「未回答」を含めて 688 事業者であった。

残存あり	612
残存なし	220
使用実績なし	600
その他	71
未回答	5
合計	1508



## 2 残存距離延長 (km)、残存給水件数 (件)

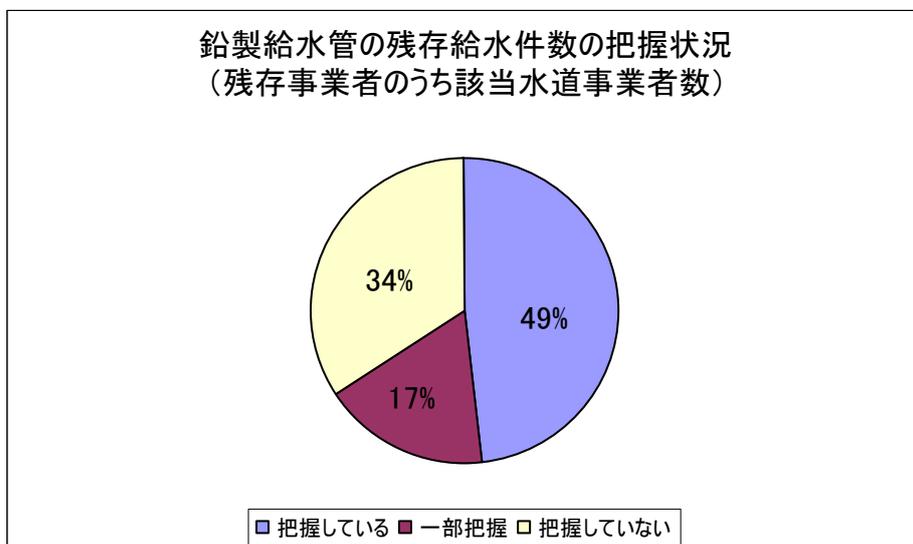
全国の水道事業者により把握できている鉛製給水管の残存距離延長は 9,129km、残存給水件数は 5,211,352 件であった。

	延長 (km)	件数 (件)
公道部	4,393	
宅地部(私道を含む)	3,080	
(公道・宅地別)不明	1,656	
全体	9,129	5,211,352

## 3 鉛製給水管の残存給水件数の把握 (残存事業者のうち該当の水道事業者数)

鉛製給水管が残存している給水件数を全て把握している水道事業者数は 326 事業者であったが、逆に全く把握していない水道事業者も 233 事業者ある。

把握している	326
一部把握	118
把握していない	233



## 4 鉛製給水管に関する広報の実施状況 (残存事業者のうち該当の水道事業者数)

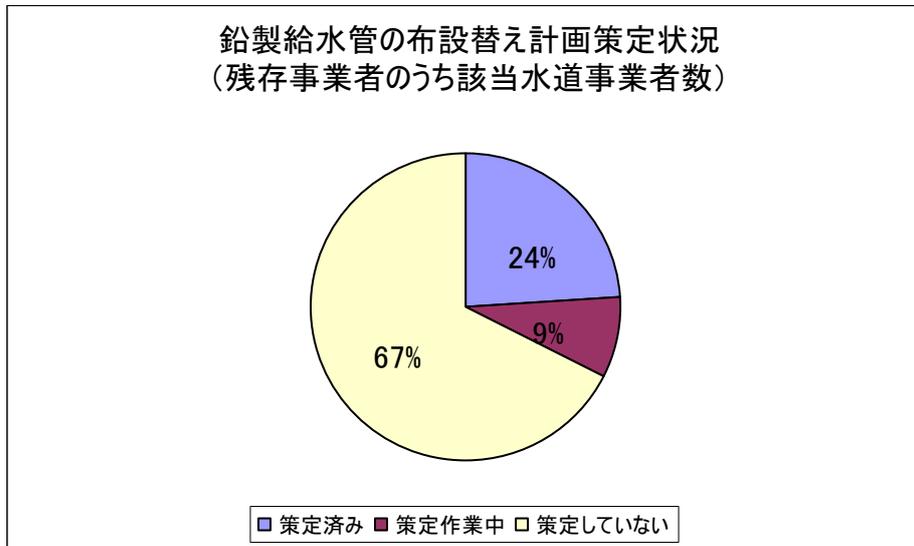
鉛製給水管に関して、広報を実施している水道事業者は 308 事業者あり、その内 107 事業者は個別広報を実施している。

広報実施	308
そのうち、個別広報を実施	107

広報未実施	371
-------	-----

5 鉛製給水管の布設替え計画策定の状況（残存事業者のうち該当の水道事業者数）

策定済み	162
策定作業中	59
策定していない	459



6 起債制度の利用状況（残存事業者のうち該当の水道事業者数）

公道部分の布設替えに対する起債制度を利用している水道事業者は31事業者であった。

利用している	31
利用について検討中	8
利用していない	639

7 給水装置所有者の行う鉛製給水管布設替えに対する支援制度の実施状況  
助成制度の実施状況（残存事業者のうち該当の水道事業者数）

実施している	22
実施を検討中	9
実施していない	649

融資制度の実施状況（残存事業者のうち該当の水道事業者数）

実施している	16
--------	----

実施を検討中	4
実施していない	659